

経済学入門 -競争と市場の役割を学ぶ-

単位数	ナンバリングコード	
2	DBA208	
 	教員名	伊藤 好一
	専門	北海道経済、非営利組織、マーケティング
	出身校等	博士（経済学）
	現職	函館大谷短期大学 コミュニティ総合学科 助教
授業形態		
前期印刷授業・後期印刷授業		
授業範囲	試験範囲	
教科書のp.1からp.240までと巻末の経済学基本用語解説と演習問題解答	授業範囲すべて 【試験時参照許可物】 一切自由 ※ただしWebページ（通信教育部POLITEを除く）と生成系AIの参照は不可とする。	
科目の概要		
<p>テーマ：ミクロ経済学の基礎を理解し、現代の諸問題を経済学で読み解く コロナ禍を経て、社会のあり方は世界規模で大きな変化をみせています。わが国においては、マスクの不足と価格高騰から始まり、緊急事態宣言時の外出自粛と飲食店の営業規制、現金の給付、失業率の増加、物価上昇、企業の経営難、経済の低成長などの経済問題が発生しています。今後も様々な経済問題が発生するでしょう。これからの時代で活躍するためには経済問題の本質を正確に捉え対応できる“知識”が必要です。 本講義では、ミクロ経済学の基礎を学び、経営問題が発生するメカニズムおよびその影響を理解し説明できるようになることを目指します。具体的には、ミクロ経済学を初学者でもわかるように初歩から学習します。 本講義では区切りごとにレポート課題を提出していただきます。また、全講義終了後に試験を行います。</p>		
授業における学修の到達目標		
①ミクロ経済学の基礎知識・考え方を身につける。 ②様々な経済問題について経済学の知識をもって理解し、説明できるようになる。		
講義の方針・計画		
この講義では、教科書『経済学入門（第4版）』のミクロ経済学パートについて学習します。全15回を以下の内容で学習します。		
第1回：イントロダクション：ミクロ経済学とはどのような学問か？ 第2回：需要曲線と消費者行動：需要曲線・消費者余剰とは？ 第3回：供給曲線と費用の構造 第4回：利潤最大化と供給行動 第5回：需要・供給分析とその応用 第6回：市場取引と資源配分① 市場と価格メカニズム・余剰分析		

講義の方針・計画
<p>第7回：市場取引と資源配分② 資源配分のゆがみ・市場競争 第8回：独占と競争の理論① 独占の理論 第9回：独占と競争の理論② 独占的競争 第10回：市場の失敗① 外部性 第11回：市場の失敗② 公共財・費用逡減産業 第12回：不確実性と不完全情報① 不確実性と経済現象 第13回：不確実性と不完全情報② 不完全情報の経済学 第14回：ゲーム理論① 囚人のジレンマ 第15回：ゲーム理論② ゼロサムゲーム・協調のメカニズムなど</p> <p>教科書の各章の章末には演習問題があります。これも必ず解いてください。わからなかった場合は、教科書や資料等を確認して理解するように努めてください。</p>
準備学習
<p>印刷授業は、教科書や学習用プリントなどを基に自学自習で学習を進めますが、授業範囲の内容の他に、教科書の内容全体を2単位で60時間かけて学習することを目安としています。 わからない用語や内容は、参考文献等で検索することが準備学習として必要になります。</p>
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法
<p>印刷授業は、提出されたレポートについて講評を付与して返却する。</p>
成績評価の方法およびその基準
<p>科目試験による評価100%</p>
教科書
<p>書名：入門経済学（第4版） 著者名：伊藤元重 発行所：日本評論社 ISBN：9784535558175</p>
参考書
<p>なし</p>
その他
<p>なし</p>
試験期間
<p>シラバス検索画面トップページ（https://syllabus-tsushin.do-johodai.ac.jp/）下部の「2024学年暦」を参照</p>
学習プリント
<p>あり</p>
教職科目
関連受講科目
<p>なし</p>
担当教員の実務経験
<p>実務経験なし</p>